

M a r c C h a g a l l L e p l a f o n d d e l ' O p é r a

シャガール展

出品作品をより良く理解するための

旧約聖書・ギリシア神話登場人物事典 (50音順)

*〈〉とそれに続く数字は、出品作品名と作品番号です。

ア

【アシェル】→12部族

【アダム】

神は土の塵でアダムを形づくり、エデンの園《楽園》2-101に住ませた。その後、アダムの肋骨からイヴをつくり夫婦にする。二人は蛇にそそのかされ、神から禁止されていた善悪の知識の木の実を食べたため、楽園から追放させられた。『創世記』第1～3章《アダムとイヴと蛇》3-043、《楽園を追われたアダムとイヴ》2-102

【アブラハム】

ノアの子孫でユダヤ民族の最初の族長。神の命により一族を連れてカナンに赴く。神はアブラハムと妻サラのもとに三人の人(天使)として現れ、夫妻に接待された彼らは《アブラハムと三天使》2-104、二人の間に男の子イサクが生まれることを予告する。その三人は退廃した町を滅ぼすためにソドムへと向かった。『創世記』第12～19章《アブラハムと天使たち、ソドムへ降りる》2-059、《ソドムへ降りる三人の天使を見送るアブラハム》2-067、079、091

【イヴ】→アダム

【イサク】

アブラハムとサラの息子。アブラハムはイサクの嫁を求めて下僕エリエゼルをナホルの町に遣わした。エリエゼルが井戸の傍らで休んでいると、水を汲みに来たリベカがエリエゼルとラクダに水を与えたので、リベカをイサクの妻にすべく連れ帰った。『創世記』第24章《エリエゼルとリベカ》《リベカがアブラハムの従者に水を与え、彼はこの女性が神によって定められた主人の息子イサクの花嫁だと確信する》2-060、068、080、092、《井戸のほとりのイサクとリベカ》2-136

【イザヤ】

四大預言者の一人。巻物を手にする姿で表され、巻物には「おとめが身ごもって、男の子を生み…」(『イザヤ書』第7章)という預言が記される。「セラフィム…の手には祭壇から火鉄で取った炭火があった。彼はわたしの口に火を触れさせて言った。『見よ、これがあなたの唇に触れたので、あなたの咎は取り去られ、罪は許された。』」(『イザヤ書』第6章)《預言者イザヤ》2-043

【イッサカル】→12部族

【エリヤ】

預言者の一人。エリヤが後継者のエリシャと歩

いていると、「火の戦車が火の馬に引かれて現れ、二人を分けた。エリヤは嵐の中を天に登って行った」。『列王記下』第2章。《預言者エリヤの戦車》2-135

【エレミヤ】

四大預言者の一人。神から「巻物を取り、わたしがヨシヤの時代から今日に至るまで…あなたに語ってきた言葉を残らず書き記しなさい」と言われ(『エレミヤ書』第36章)、書物や巻物を手にした姿で表される。《預言者エレミヤ》2-042

【エリエゼル】

アブラハムの下僕。イサクの妻となるリベカを見出す。正典にはエリエゼルの名は出てこない。

【オデュッセウス】

勇気と知略で知られるギリシア神話の英雄。オデュッセウスの冒険は、ホメロスの『オデュッセイア』に語られる。一つ眼の巨人ポリュフェモス(海神ポセイドンの子)を盲にしたため、女面鳥身セイレンの魔力によって船乗りたちが死に至るなど、幾多の苦難にあう。《オデュッセウスの教え》3-015、016

カ

【ガド】→12部族

【サムソン】

最後の士師（軍事的・政治的指導者）。ヘリシテ人の領主たちは、サムソンが持つ怪力の秘密を知ろうと、彼の愛するデリラを使って探らせる。サムソンは「もし髪の毛をそられたら、わたしの力は抜けて、わたしは弱くなり、並の人間のようにになってしまう」とデリラに打ち明けてしまう。そこでデリラは膝を枕にサムソンを眠らせ、人を呼んで彼の髪の毛を剃らせた。（『士師記』第16章）**《デリラは彼女の膝の上に眠らせたサムソンの髪を切った》2-073、085、097**

サ

【サラ】

アブラハムの妻。**《サラとリベカ》2-131、133**

【シメオン】→12部族

【12部族】

ヤコブの12人の息子たちで、それぞれの部族の長になる。ヤコブは死の床で彼らと呼び寄せて言った。「ルベンよ、お前はわたしの長子　わたしの勢い、命の力の初穂。シメオンとレビは似た兄弟。彼らの剣は暴力の道具。ユダは獅子の子。ゼブルンは海辺に住む。イサカルは骨太のろば。ダンは道端の蛇。ガドは略奪者に襲われる。アシェルには豊かな食物があり…。ナフタリは解き放たれた雌鹿…。ヨセフは実を結ぶ若木…。弓を射る者たちは彼に敵意を抱き…。ベニヤミンはかみ裂く狼。」（『創世記』第49章）

【ゼブルン】→12部族

【ソロモン】

ダヴィデとバテシバの子。イスラエルの三代目の王。ソロモンが神から授かった知恵は、「ソロモンの知恵」と呼ばれる。ソロモン作とされる『雅歌』は8章からなり、男女の愛を歌った詩。**《ソロモンの雅歌》2-119、120、121、122、123、124、125、126、127、128、129**

ダ

【ダヴィデ】

イスラエルの二代目の王。旧約聖書『詩篇』の作者といわれる詩人で勇士。持物は豎琴と王冠。ダヴィデは王宮の屋上から士官の妻バテシバが水浴しているのを目に留め、使いを出して床を共にする。その後、ダヴィデはバテシバの夫を戦死させ、彼女を妻にする。（『サムエル記下』第11章）**《ダヴィデとバテシバ》2-048、3-042、《月下のダヴィデとバテシバ》2-051、《青いダヴィデ王》2-040**ダヴィデがバテシバの水浴を見たとされる場所は、エルサレム旧市街に「ダヴィデの塔」として伝えられている。**《ダヴィデの塔》2-041**

【ダフニス】

ギリシア神話における牧人でヘルメスの子。エケナイスによって盲目にされ、自身の悲しき運命を歌い続けた。『ダフニスとクロエ』は、2〜3世紀に詩人ロンゴスによって書かれた恋愛譚。

【ダン】→12部族

【デリラ】→サムソン

ナ

【ナフタリ】→12部族

【ノア】

人をつくったことを後悔した神は、洪水で地上のあらゆる生き物を滅ぼすことにした。敬虔なノアは神の指示で箱舟をつくり、家族と一つがいずつの生き物を洪水から生き延びさせた。神は、二度と生き物を滅ぼさないという契約のしるしとして、雲の中に虹を置いた。（『創世記』第6〜9章）**《ノアと虹》2 - 103、114、116、117、118**

ハ

【バテシバ】

人妻だったが、ダヴィデ王に見初められて妻になり、ソロモンを生む。

【ファエトン】

ギリシア神話における太陽神ヘリオスの息子。ヘリオスの馬車で1日だけ天空を駆けることを許されるが、御し方を知らないために手綱を離してしまい、馬が暴走して地球に火をつける。炎に包まれたファエトンは墜落死した。**《ファエトン》2-045**

【ベニヤミン】→12部族

マ

【モーセ】

モーセがホレブ山の麓で羊の群れを追っていたとき、いつまでも燃え続ける柴の中に神の御使いが現れる。近づくと、柴の間から神の声がして、エジプトからイスラエルの人々を連れ出してカナンの地に導くよう言われた。（『出エジプト記』第3章）**《燃ゆる柴の前のモーセ》2-107**
モーセ一行が紅海の岸にたどり着くと、背後からエジプト軍が押し寄せてきた。モーセが神の指示により杖を高く上げ、手を海に向かって差し伸べると、海が割れて対岸に渡ることができたが、エジプト軍は海の水に飲み込まれた（『出エジプト記』第14章）。**《紅海を渡る》2-049、052、053、《紅海を渡るユダヤの人々》2-062、071、083、095**
荒野の旅を続ける一行に飲み水が欠乏した時、モーセは神の言われたとおりに杖で岩を打つと、そこから水が出た。（『出エジプト記』第17章）**《岩を打つモーセ》2-108**
一行はシナイ山に麓に着き、モーセだけが山に登り、神が自分で書いたという、イス

ラエル人が守らなければならない10の戒め（十戒）が刻まれた2枚の石を持ち帰った。（『出エジプト記』第19〜20、32、37章）**《モーセと十戒》2-46、《十戒の石板を授かるモーセ》2-039、050、109、《モーセ》2-055**
モーセがシナイ山を下ったとき、「彼の顔の肌は光を放っていた」という一文から、角のような2本の光が頭から発した姿で表現される。

ヤ

【ヤコブ】

イサクとリベカの息子。伯父ラバンの家を目指して旅を続ける途中、石を枕に横たわると夢を見た。神の御使いたちが天と地を結び階段を上り下りしており、傍らに立つ主が言われる。「この土地を、あなたとあなたの子孫に与える。あなたの子孫は大地の砂粒のように多くなり、西へ、東へ、北へ、南へと広がっていくであろう」。（『創世記』28章）**《ヤコブの夢》2-047、105**
故郷カナンへの帰路、ヤコブは何者かと夜明けまで格闘した。相手は「お前の名はもうヤコブではなく、これからはイスラエルと呼ばれる。お前は神と人と闘って勝ったからだ」と言って祝福した。（『創世記』32章）**《ヤコブと天使の戦い》2-106**
ヤコブの息子たちはユダヤ民族を構成する12部族の祖となる。

【ユダ】→12部族

【ヨセフ】→12部族

【ヨブ】

サタンにより神への信仰心を試されたヨブは、子を失い、家畜を奪われ、体には腫物ができ、妻から侮られ、他人からも見放される。**《ヨブ》2-044**
神を恨んだことを反省したヨブに対し、神は最後に彼を元の境遇に戻し、財産を2倍にした。（『ヨブ記』）

ラ

【ラケル】

ヤコブの妻。ヤコブは父のイサクに伯父（母リベカの兄）ラバンの娘の中から結婚相手を見つけるよう言われ、その二人の姉妹レアとラケルを娶った。（『創世記』第28、29章）**《ラケルとレア》2-132、134**

【リベカ】

イサクの妻。**《サラとリベカ》2-131、133**

【ルベン】→12部族

【レア】→ラケル

【レビ】→12部族

第1章					
作品番号	タイトル(和)	制作年	サイズ	材質	所蔵
1-001	《オペラ座》のための下絵	1953年	35.0×27.0cm	油彩、キャンヴァス	AOKIホールディングス
1-002	バリのオペラ座	1953年	92.0×72.5cm	油彩、キャンヴァス	個人蔵
1-003	オペラ座	1954年	39.3×28cm	リトグラフ、紙	個人蔵
1-005	オペラ座天井画のための最終下絵	1963年	141.0×141.0cm	グワッシュ、キャンヴァスで裏打ちされた紙	個人蔵
1-006	オペラ座天井画のための最終下絵	1963年	140.0×140.0cm	グワッシュ、紙	個人蔵
1-007	オペラ座天井画のための下絵	1963年	79.0×79.0cm	鉛筆・墨、キャンヴァスで裏打ちされた紙	個人蔵
1-008	オペラ座天井画のための下絵	1963年	径 33.3cm	鉛筆・墨、紙	個人蔵
1-009	オペラ座天井画のための下絵	1963年	径 33.5cm	墨、紙	個人蔵
1-010	オペラ座天井画のための下絵	1963年	27.0×35.0cm	パステル・フェルトペン、紙	個人蔵
1-011	オペラ座天井画のための下絵	1963年	32.2×25.9cm	パステル・色鉛筆・墨、紙	個人蔵
1-012	オペラ座天井画のための下絵	1963年	35.0×27.2cm	パステル・フェルトペン、紙	個人蔵
1-013	オペラ座天井画のための下絵	1963年	径 33.5cm	インク・鉛筆・墨、紙	個人蔵
1-014	オペラ座天井画のための下絵	1963年	径 33.5cm	パステル・フェルトペン・墨・布のコラージュ、紙	個人蔵
1-015	オペラ座天井画のための下絵	1963年	径 33.4cm	パステル・フェルトペン・墨、紙	個人蔵
1-016	オペラ座天井画のための下絵	1963年	37.0×44.0cm	水彩・グワッシュ・パステル・墨、紙	個人蔵
1-017	オペラ座天井画のための下絵	1963年	42.8×38.0cm	水彩・グワッシュ・パステル・墨、紙	個人蔵
1-018	オペラ座天井画のための下絵(「白鳥の湖」の部分)	1963年	65.3×50.2cm	水彩・グワッシュ・パステル・クレヨン、紙	個人蔵
1-019	オペラ座天井画のための下絵(「白鳥の湖」の部分)	1963年	53.0×41.5cm	パステル、紙	個人蔵
1-020	オペラ座天井画のための下絵(「ボリス・ゴドゥノフ」の部分)	1963年	28.7×42.4cm	水彩・インク・墨・鉛筆、紙	個人蔵
1-021	オペラ座天井画のための下絵(部分)	1963年	28.6×40.5cm	水彩・墨・鉛筆、紙	個人蔵
1-022	オペラ座天井画のための下絵(ドビュッシー「ペレアスとメリザンド」の部分)	1963年	28.2×33.3cm	水彩・鉛筆・墨、紙	個人蔵
1-023	オペラ座天井画のための下絵(部分)	1963年	59.0×46.0cm	パステル、紙	個人蔵
1-024	オペラ座天井画のための下絵(部分)	1963年	44.8×28.5cm	青インク・鉛筆、紙	個人蔵
1-025	オペラ座天井画のための下絵(赤い天使の部分)	1963年	30.5×23.5cm	グワッシュ・パステル・墨、紙	個人蔵
1-026	オペラ座天井画のための下絵(赤い天使の部分)	1963年	37.7×28.2cm	パステル・墨、紙	個人蔵
1-027	オペラ座天井画のための下絵(部分)	1963年	32.0×28.5cm	パステル、ボード	個人蔵
1-028	オペラ座天井画のための下絵(部分)	1963年	32.0×26.0cm	墨、ボード	個人蔵
1-029	オペラ座天井画のための下絵(部分)	1963年	25.7×32.0cm	パステル、ボード	個人蔵
1-030	リンカーン・センター内、メトロポリタン・オペラハウス壁画のための下絵：音楽の勝利	1966年	109.0×91.5cm	テンペラ・グワッシュ・コラージュ・墨、キャンヴァスに裏打ちされた紙	個人蔵
1-031	リンカーン・センター内、メトロポリタン・オペラハウス壁画のための下絵：音楽の勝利	1966年	110.0×93.0cm	鉛筆・墨、紙	個人蔵
1-037	狼の落とし穴	初版1961年	41.7×32.0cm	リトグラフ、紙	北海道立近代美術館
1-041	ドルコーンのたくらみ	初版1961年	42.1×32.1cm	リトグラフ、紙	北海道立近代美術館
1-044	ドルコーンの死	初版1961年	42.6×63.9cm	リトグラフ、紙	北海道立近代美術館
1-046	葡萄の取り入れ	初版1961年	41.8×31.8cm	リトグラフ、紙	北海道立近代美術館
1-047	フィレータースの果樹園	初版1961年	42.2×64.1cm	リトグラフ、紙	北海道立近代美術館
1-054	牧神パーンの饗宴	初版1961年	42.1×31.8cm	リトグラフ、紙	北海道立近代美術館
1-066	バックスの神の社とそこに描かれているできごと	初版1961年	41.9×64.2cm	リトグラフ、紙	北海道立近代美術館
1-067	荒らされた花々	初版1961年	42.3×31.9cm	リトグラフ、紙	北海道立近代美術館
1-074	バレエ「ダフニスとクロエ」の衣装デザイン：パン	1958年	45.0×29.0cm	グワッシュ・水彩・鉛筆・コラージュ、紙	個人蔵
1-075	バレエ「ダフニスとクロエ」の衣装デザイン：アイリス	1958年	34.0×26.5cm	墨・水彩・鉛筆、紙	個人蔵
1-076	バレエ「ダフニスとクロエ」の衣装デザイン：クロエ	1958年	34.0×24.0cm	グワッシュ・色鉛筆、紙	個人蔵
1-077	バレエ「ダフニスとクロエ」の衣装デザイン：女召使い	1958年	44.5×29.0cm	グワッシュ・鉛筆・コラージュ、紙	個人蔵
1-078	バレエ「ダフニスとクロエ」の衣装デザイン：豎琴をもつキューピッド	1958年	19.3×14.6cm	水彩・色鉛筆・鉛筆・コラージュ、紙	個人蔵
1-079	バレエ「ダフニスとクロエ」の衣装デザイン：漁師と溺死者	1958年	27.0×38.0cm	グワッシュ・色鉛筆、紙	個人蔵
1-080	バレエ「ダフニスとクロエ」の衣装デザイン：海賊の首領ブリュアクシス	1958年	45.0×28.5cm	水彩・色鉛筆・鉛筆、紙	個人蔵
1-081	バレエ「ダフニスとクロエ」の衣装デザイン：フィレトン	1958年	25.0×16.3cm	水彩・色鉛筆・鉛筆、紙	個人蔵
1-082	バレエ「ダフニスとクロエ」の衣装デザイン：アポロン	1958年	45.0×29.0cm	色鉛筆・鉛筆、紙	個人蔵
1-083	バレエ「ダフニスとクロエ」の衣装デザイン：男性とバスケットを持つ女性たち	1958年	32.0×49.5cm	グワッシュ・色鉛筆、紙	個人蔵

[[]*引用は『聖書　新共同訳』日本聖書協会、1991年による。

作品番号	タイトル(和)	制作年	サイズ	材質	所蔵
1-084	バレエ「ダフニスとクロエ」の衣装デザイン：アポロン、女性、戦士	1958年	29.0×45.0cm	グワッシュ・色鉛筆、紙	個人蔵
1-085	バレエ「ダフニスとクロエ」の衣装デザイン：三人の戦士たち	1958年	27.5×39.0cm	グワッシュ・鉛筆、紙	個人蔵
1-086	バレエ「ダフニスとクロエ」の衣装デザイン：三人の人物	1958年	29.0×40.0cm	グワッシュ・色鉛筆、紙	個人蔵
1-087	バレエ「ダフニスとクロエ」の衣装デザイン：壺と若い男性	1958年	38.0×29.0cm	グワッシュ・色鉛筆、紙	個人蔵
1-088	バレエ「ダフニスとクロエ」の衣装デザイン：二人の人物	1958年	41.5×28.8cm	グワッシュ・色鉛筆、紙	個人蔵
1-089	バレエ「ダフニスとクロエ」の衣装デザイン：三人の人物	1958年	28.7×45.0cm	グワッシュ・色鉛筆、紙	個人蔵
1-090	バレエ「ダフニスとクロエ」の衣装デザイン：老人	1958年	45.0×29.0cm	グワッシュ・色鉛筆、紙	個人蔵
1-091	バレエ「ダフニスとクロエ」の衣装デザイン：タンバリンを持つ踊り子	1958年	42.0×30.0cm	グワッシュ・色鉛筆・鉛筆、紙	個人蔵
1-092	バレエ「ダフニスとクロエ」の衣装デザイン：三人の踊り子	1958年	29.5×45.0cm	グワッシュ・色鉛筆、紙	個人蔵
1-093	バレエ「ダフニスとクロエ」の衣装デザイン：海賊	1958年	44.0×31.0cm	グワッシュ・色鉛筆、紙	個人蔵
1-094	バレエ「ダフニスとクロエ」の衣装デザイン：羊飼い	1958年	39.5×28.5cm	水彩・パステル、紙	個人蔵
1-095	バレエ「ダフニスとクロエ」の衣装デザイン：馬の頭を持つ人物と戦士	1958年	49.4×31.5cm	水彩、紙	個人蔵
1-096	バレエ「ダフニスとクロエ」の衣装デザイン：若い男性	1958年	34.0×23.8cm	グワッシュ・水彩・鉛筆・コラージュ、紙	個人蔵
1-097	バレエ「ダフニスとクロエ」の衣装デザイン：花束を持つ女性	1958年	36.3×26.2cm	グワッシュ・水彩・コラージュ、紙	個人蔵
1-098	バレエ「ダフニスとクロエ」の衣装デザイン：宴を準備する人々	1958年	26.5×38.0cm	グワッシュ・色鉛筆、紙	個人蔵
1-099	バレエ「ダフニスとクロエ」のための舞台装飾のためのデザイン：“宴”のシーン	1958年	45.0×29.0cm	グワッシュ・色鉛筆、紙	個人蔵
1-100	バレエ「ダフニスとクロエ」の舞台背景画の下絵：第1幕	1958年	24.5×35.0cm	パステル・色鉛筆、紙	個人蔵
1-101	バレエ「ダフニスとクロエ」の舞台装飾のためのデザイン：第1幕	1958年	21.2×27.2cm	グワッシュ・鉛筆・インク、紙	個人蔵
1-102	バレエ「ダフニスとクロエ」の舞台装飾のためのデザイン：第1幕	1958年	27.0×21.0cm	グワッシュ・鉛筆・インク、紙	個人蔵
1-103	バレエ「ダフニスとクロエ」の舞台背景画の下絵：第2幕	1958年	56.2×79.7cm	グワッシュ・墨・鉛筆、紙	個人蔵
1-104	バレエ「ダフニスとクロエ」の舞台背景画の下絵：第3幕	1958年	57.0×79.0cm	グワッシュ、紙	個人蔵
1-105	バレエ「ダフニスとクロエ」の舞台背景画の下絵：第3幕	1958年	26.5×35.0cm	グワッシュ・色鉛筆、紙	個人蔵
1-106	バレエ「ダフニスとクロエ」の舞台背景画の下絵：第3幕	1958年	13.5×20.5cm	色鉛筆、紙	個人蔵
1-107	バレエ「ダフニスとクロエ」の舞台背景画の下絵：第4幕	1958年	56.0×79.9cm	グワッシュ・水彩・墨・インク・コラージュ、紙	個人蔵
1-108	バレエ「ダフニスとクロエ」の舞台背景画の下絵：終幕	1958年	32.5×43.0cm	グワッシュ・色鉛筆・コラージュ、紙	個人蔵
1-109	バレエ「ダフニスとクロエ」の衣装：ダフニス	1959年	高さ180.0cm	衣裳	バリ国立オペラ座
1-110	バレエ「ダフニスとクロエ」の衣装：クロエ	1959年	高さ170.0cm	衣裳	バリ国立オペラ座
1-111	バレエ「ダフニスとクロエ」の衣装：牧神パン	1959年	高さ180.0cm	衣裳	バリ国立オペラ座
1-112	バレエ「ダフニスとクロエ」の衣装：ニンフ	1959年	高さ170.0cm	衣裳	バリ国立オペラ座
1-113	バレエ「ダフニスとクロエ」の衣装：女羊飼い	1959年	高さ170.0cm	衣裳	バリ国立オペラ座
1-114	バレエ「ダフニスとクロエ」の衣装：女羊飼い	1959年	高さ170.0cm	衣裳	バリ国立オペラ座
1-115	バレエ「ダフニスとクロエ」の衣装：女羊飼い	1959年	高さ160.0cm	衣裳	バリ国立オペラ座
1-116	バレエ「ダフニスとクロエ」の衣装：羊飼い	1959年	高さ180.0cm	衣裳	バリ国立オペラ座
1-117	バレエ「ダフニスとクロエ」の衣装：海賊の頭領	1959年	高さ180.0cm	衣裳	バリ国立オペラ座
1-118	バレエ「ダフニスとクロエ」の衣装：海賊	1959年	高さ180.0cm	衣裳	バリ国立オペラ座
1-119	バレエ「火の鳥」の衣装デザイン：魔王カステイ	1945年	43.2×35.6cm	グワッシュ・墨・淡彩、紙	個人蔵
1-120	バレエ「火の鳥」の衣装デザイン：薄紫のマスクをした怪物	1945年	43.0×35.7cm	グワッシュ・墨・鉛筆、紙	個人蔵
1-121	バレエ「火の鳥」の衣装デザイン：魔物	1945年	43.1×35.5cm	グワッシュ・鉛筆・コラージュ、紙	個人蔵
1-122	バレエ「火の鳥」の衣装デザイン：薄紫色の踊り子	1945年	43.1×35.7cm	グワッシュ・墨・パステル、紙	個人蔵
1-123	バレエ「火の鳥」の衣装デザイン：男性	1945年	35.0×21.3cm	グワッシュ・鉛筆、紙	個人蔵
1-124	オペラ「魔笛」の衣装デザイン：パパゲーノ	1965年	56.0×29.8cm	グワッシュ・水彩・墨・木炭・鉛筆、紙	個人蔵
1-125	モーツァルトへのオマージュ	1972年	68.5×79.6cm	リトグラフ、紙	個人蔵
1-126	「魔笛」の思い出	1976年	113.5×194.8cm	油彩、キャンヴァス	個人蔵
1-127	輪回しをする道化師	1966年	92.0×65.0cm	油彩、キャンヴァス	個人蔵
1-128	アルルカン	1968-71年	136.0×98.0cm	油彩、キャンヴァス	大成建設株式会社
1-129	柴をもつ道化師	1975年	116.3×81.0cm	油彩、キャンヴァス	個人蔵
1-130	グランド・パレード	1979-80年	119.0×132.0cm	油彩、キャンヴァス	吉野石膏株式会社 (山形美術館寄託)
1-131	《道化師と緑の山羊》のための下絵	1967年	37.7×27.7cm	グワッシュ・パステル・墨・布と紙のコラージュ、紙	個人蔵
1-132	《アルルカン》のための下絵	1968-71年	28.7×22.8cm	グワッシュ・色鉛筆・墨・布と紙とリトグラフのコラージュ、紙	個人蔵
1-133	《想像の村》のための下絵	1968-71年	17.3×13.2cm	グワッシュ・墨・布と紙のコラージュ、紙	個人蔵

作品番号	タイトル(和)	制作年	サイズ	材質	所蔵
1-134	二重の横顔の曲芸師	1968年	28.0×18.6cm	パステル、グワッシュ・墨・紙のコラージュ(香港の切手)、紙	個人蔵
1-135	《サーカスの登場》のための下絵	1968年	18.5×13.5cm	墨・グワッシュ・布と紙のコラージュ、紙	個人蔵
1-136	薄紫色の背景の踊り子	1970年	32.3×25.0cm	水彩・墨・鉛筆・グワッシュ・布と紙のコラージュ、紙	個人蔵
1-137	花柄のスカートをはいた女曲馬師	1970年	16.0×16.0cm	墨・鉛筆・色鉛筆・グワッシュ・布と紙のコラージュ、紙	個人蔵
1-138	赤い馬に乗る女曲馬師	1970年	32.0×25.5cm	墨・グワッシュ・布のコラージュ、紙	個人蔵
1-139	色彩豊かな女曲馬師	1970年	53.0×40.0cm	墨・鉛筆・パステル・グワッシュ・布と紙のコラージュ、紙	個人蔵
1-140	サーカスI	1970年	238.0×199.0cm	タビスリー	個人蔵
1-141	オペラ座	1953年	37.0×32.5cm	皿、型押し成形、白色粘土、化粧掛け酸化金属による彩色、筆による部分的施釉	個人蔵

第2章

作品番号	タイトル(和)	制作年	サイズ	材質	所蔵
2-005	メッセ大聖堂内陣北側薔薇窓：シンボルに囲まれたキリスト	1964年	190.0×190.0cm	ステンドグラス	現代芸術国立センター、文化・コミュニケーション省、パリ・フランス
2-006	ハダサー医療センター附属シナゴークのステンドグラスのための最終下絵：ルベンの部族(第5段階)	1960年	40.5×29.7cm	グワッシュ・水彩・パステル・墨・鉛筆、紙	個人蔵
2-007	ハダサー医療センター附属シナゴークのステンドグラスのための最終下絵：シメオンの部族(第5段階)	1960年	40.7×30.0cm	グワッシュ・水彩・パステル・墨、紙	個人蔵
2-008	ハダサー医療センター附属シナゴークのステンドグラスのための最終下絵：レビの部族(第5段階)	1960年	40.7×30.0cm	グワッシュ・水彩・パステル・墨、紙	個人蔵
2-009	ハダサー医療センター附属シナゴークのステンドグラスのための最終下絵：ユダの部族(第5段階)	1960年	40.5×29.8cm	グワッシュ・水彩・パステル・墨・紙のコラージュ、紙	個人蔵
2-010	ハダサー医療センター附属シナゴークのステンドグラスのための最終下絵：ゼブルンの部族(第5段階)	1960年	40.7×30.0cm	グワッシュ・水彩・パステル・墨、紙	個人蔵
2-011	ハダサー医療センター附属シナゴークのステンドグラスのための最終下絵：イッサカルの部族(第5段階)	1960年	40.7×30.0cm	グワッシュ・水彩・パステル・墨・紙のコラージュ、紙	個人蔵
2-012	ハダサー医療センター附属シナゴークのステンドグラスのための最終下絵：ダンの部族(第5段階)	1960年	40.7×30.0cm	グワッシュ・水彩・パステル・墨・紙のコラージュ、紙	個人蔵
2-013	ハダサー医療センター附属シナゴークのステンドグラスのための最終下絵：ガドの部族(第5段階)	1960年	40.5×29.8cm	グワッシュ・水彩・パステル・墨・紙のコラージュ、紙	個人蔵
2-014	ハダサー医療センター附属シナゴークのステンドグラスのための最終下絵：アシュルの部族(第5段階)	1960年	40.7×29.8cm	グワッシュ・水彩・パステル・墨・紙のコラージュ、紙	個人蔵
2-015	ハダサー医療センター附属シナゴークのステンドグラスのための最終下絵：ナフタリの部族(第5段階)	1960年	40.7×30.0cm	グワッシュ・水彩・パステル・墨・紙のコラージュ、紙	個人蔵
2-016	ハダサー医療センター附属シナゴークのステンドグラスのための最終下絵：ヨセフの部族(第5段階)	1960年	40.7×30.0cm	グワッシュ・水彩・パステル・墨・紙のコラージュ、紙	個人蔵
2-017	ハダサー医療センター附属シナゴークのステンドグラスのための最終下絵：ベニヤミンの部族(第5段階)	1960年	40.5×29.8cm	グワッシュ・水彩・パステル・墨・油彩、紙のコラージュ、紙	個人蔵
2-018	ハダサー医療センター附属シナゴークのステンドグラスのための下絵：ルベンの部族(第1段階)	1960年	20.2×15.0cm	石墨・墨、方眼線入りの紙	個人蔵
2-019	ハダサー医療センター附属シナゴークのステンドグラスのための下絵：ルベンの部族(第2段階)	1960年	40.6×29.9cm	鉛筆・墨・淡彩、紙	個人蔵
2-020	ハダサー医療センター附属シナゴークのステンドグラスのための下絵：ルベンの部族(第3段階)	1960年	20.3×15.0cm	グワッシュ・墨・水彩、方眼線入りの紙	個人蔵
2-021	ハダサー医療センター附属シナゴークのステンドグラスのための下絵：ルベンの部族(第4段階)	1960年	20.4×15.1cm	水彩・墨・グワッシュ・パステル・紙のコラージュ、紙	個人蔵
2-022	ハダサー医療センター附属シナゴークのステンドグラスのための下絵：ゼブルンの部族(第1段階)	1960年	20.4×15.1cm	石墨・墨、方眼線入りの紙	個人蔵
2-023	ハダサー医療センター附属シナゴークのステンドグラスのための下絵：ゼブルンの部族(第2段階)	1960年	40.7×30.0cm	墨・淡彩・鉛筆、方眼線入りの紙	個人蔵
2-024	ハダサー医療センター附属シナゴークのステンドグラスのための下絵：ゼブルンの部族(第3段階)	1960年	20.3×15.0cm	グワッシュ・墨・水彩、方眼線入りの紙	個人蔵
2-025	ハダサー医療センター附属シナゴークのステンドグラスのための下絵：ゼブルンの部族(第4段階)	1960年	20.4×15.1cm	水彩・墨・グワッシュ・パステル・鉛筆・紙のコラージュ、紙	個人蔵
2-026	ハダサー医療センター附属シナゴークのステンドグラスのための下絵：ガドの部族(第1段階)	1960年	20.3×15.0cm	石墨・墨、方眼線入りの紙	個人蔵
2-027	ハダサー医療センター附属シナゴークのステンドグラスのための下絵：ガドの部族(第2段階)	1960年	40.8×30.0cm	墨・淡彩・鉛筆、紙	個人蔵
2-028	ハダサー医療センター附属シナゴークのステンドグラスのための下絵：ガドの部族(第3段階)	1960年	20.3×15.0cm	グワッシュ・墨・鉛筆・水彩、方眼線入りの紙	個人蔵
2-029	ハダサー医療センター附属シナゴークのステンドグラスのための下絵：ガドの部族(第4段階)	1960年	20.4×15.1cm	水彩・グワッシュ・墨・パステル・紙のコラージュ、紙	個人蔵
2-030	ハダサー医療センター附属シナゴークのステンドグラスのための下絵：ヨセフの部族(第1段階)	1960年	20.5×15.1cm	石墨・墨、方眼線入りの紙	個人蔵

作品番号	タイトル(和)	制作年	サイズ	材質	所蔵
2-031	ハダサー医療センター附属シナゴークのステンドグラスのための下絵：ヨセフの部族(第2段階)	1960年	40.8×30.0cm	墨・淡彩・鉛筆、紙	個人蔵
2-032	ハダサー医療センター附属シナゴークのステンドグラスのための下絵(第3段階の第1ヴァージョン)	1960年	20.4×15.0cm	グワッシュ・墨・水彩・鉛筆、紙	個人蔵
2-033	ハダサー医療センター附属シナゴークのステンドグラスのための下絵：ヨセフの部族(第3段階の第2ヴァージョン)	1960年	20.4×15.0cm	グワッシュ・墨・水彩・鉛筆、紙	個人蔵
2-034	ハダサー医療センター附属シナゴークのステンドグラスのための下絵：ヨセフの部族(第4段階)	1960年	20.4×15.1cm	水彩・墨・グワッシュ・パステル・紙の コラージュ、紙	個人蔵
2-039	十戒の石版を授かるモーセ	1950-52年	194.5×129.0cm	油彩、キャンヴァス	ジョルジュ・ボンビドウ・ センター／パリ国立近代美術館
2-040	青いダヴィデ王	1967年	65.0×81.0cm	油彩、キャンヴァス	個人蔵
2-041	ダヴィデの塔	1968-71年	117.0×90.0cm	油彩、キャンヴァス	マルク・シャガール 国立美術館
2-042	預言者エレミヤ	1968年	115.0×146.3cm	油彩、キャンヴァス	ジョルジュ・ボンビドウ・ センター／パリ国立近代美術館
2-043	預言者イザヤ	1968年	114.0×146.0cm	油彩、キャンヴァス	マルク・シャガール 国立美術館
2-044	ヨブ	1975年	170.0×121.0cm	油彩、キャンヴァス	個人蔵
2-045	ファエトン	1977年	195.0×120.0cm	油彩、キャンヴァス	個人蔵
2-046	モーセと十戒	1950年	30.8×25.2× 2.5cm	皿、ろくろ成形、白色粘土、化粧掛けと 酸化金属による施釉、小刀とドライポイ ントによる揺落	個人蔵
2-047	ヤコブの夢	1950年	33.2×43.0cm	皿、型押し成形、着色粘土、化粧掛け と酸化金属による施釉	個人蔵
2-048	ダヴィデとバテシバ、二重の横顔	1951年	42.0×35.0cm	皿、型押し成形、白色粘土、化粧掛けと 酸化金属による彩色	個人蔵
2-049	紅海を渡る	1951年	42.5×33.5cm	皿、型押し成形、着色粘土、化粧掛け と酸化金属による施釉	個人蔵
2-050	十戒の石版を授かるモーセ	1951年	41.0×34.0cm	皿、ろくろ成形、白色粘土、化粧掛けと 酸化金属による施釉、小刀とドライポイ ントによる揺落	個人蔵
2-051	月下のダヴィデとバテシバ	1952年	高さ 46.0×19.0cm	壺、ろくろ成形、白色粘土、化粧掛けと 酸化金属による彩色	個人蔵
2-052	紅海を渡る	1954年	18.5×19.5cm	溶岩石、酸化金属による施釉	個人蔵
2-053	プラトーン・ドゥ・アッシィ慈悲聖母教会の陶板画のための試作： 紅海を渡る	1956年	59.0×39.0cm	陶板画、白色粘土、酸化金属による施釉	個人蔵
2-054	人類の創造	1959年	50.4×25.1cm	陶板画、2枚のタイル、白色粘土、化粧 掛けと酸化金属による彩色、彫刻、部分 的に施釉	個人蔵
2-055	モーセ	1973年	320.0×235.0cm	タビスリー	個人蔵
2-059	《聖書》のための原画：アブラハムと天使たち、ソドムへ降りる	1931年	62.7×49.1cm	油彩・グワッシュ、紙	マルク・シャガール 国立美術館
2-060	《聖書》のための原画：エリエゼルとリベカ	1931年	67.0×52.0cm	油彩・グワッシュ、紙	マルク・シャガール 国立美術館
2-062	《聖書》のための原画：紅海を渡るユダヤの人々	1931年	63.0×46.5cm	水彩・鉛筆・ペン、紙	マルク・シャガール 国立美術館
2-067	ソドムへ降りる三人の天使を見送るアブラハム (創世記第18章16節)	1931-34年	32.3×25.6cm	版画原板	マルク・シャガール 国立美術館
2-068	リベカがアブラハムの従者に水を与え、彼はこの女性が神 によって定められた主人の息子イサクの花嫁だと確信する (創世記第24章12-15節)	1931-34年	32.3×25.6cm	版画原板	マルク・シャガール 国立美術館
2-071	紅海のなかの道を渡るユダヤの人々、その後ろにはエジプ ト軍が迫るが、海は閉じて戦車と騎兵が次々と海に飲み 込まれていく(出エジプト記第14章19-28節)	1934-39年	32.3×25.6cm	版画原板	マルク・シャガール 国立美術館
2-073	デリラは彼女の膝の上に眠らせたサムソンの髪を切った。 やがてサムソンの超人的な力は失われていったため、彼を 狙うペリシテ人に引き渡されようとしている (士師記第16章15-18節)	1952-56年	32.3×25.6cm	版画原板	マルク・シャガール 国立美術館
2-079	ソドムへ降りる三人の天使を見送るアブラハム (創世記第18章16節)	1931-34年	30.8×24.0cm	エッチング・ドライポイント、紙	マルク・シャガール 国立美術館
2-080	リベカがアブラハムの従者に水を与え、彼はこの女性が神 によって定められた主人の息子イサクの花嫁だと確信する (創世記第24章12-15節)	1931-34年	30.5×24.0cm	エッチング・ドライポイント、紙	マルク・シャガール 国立美術館
2-083	紅海のなかの道を渡るユダヤの人々、その後ろにはエジプ ト軍が迫るが、海は閉じて戦車と騎兵が次々と海に飲み 込まれていく(出エジプト記14章第19-28節)	1934-39年	32.2×24.3cm	エッチング・ドライポイント、紙	マルク・シャガール 国立美術館
2-085	デリラは彼女の膝の上に眠らせたサムソンの髪を切った。 やがてサムソンの超人的な力は失われていったため、彼を 狙うペリシテ人に引き渡されようとしている (士師記第16章15-18節)	1952-56年	29.6×24.9cm	エッチング・ドライポイント、紙	マルク・シャガール 国立美術館
2-091	ソドムへ降りる三人の天使を見送るアブラハム (創世記第18章16節)	1956-58年	53.7×39.1cm	エッチング・ドライポイント・グワッ シュ、紙	個人蔵

作品番号	タイトル(和)	制作年	サイズ	材質	所蔵
2-092	リベカがアブラハムの従者に水を与え、彼はこの女性が神 によって定められた主人の息子イサクの花嫁だと確信する (創世記第24章12-15節)	1956-58年	53.5×39.0cm	エッチング・ドライポイント・グワッシュ、 紙	個人蔵
2-095	紅海のなかの道を渡るユダヤの人々、その後ろにはエジプ ト軍が迫るが、海は閉じて戦車と騎兵が次々と海に飲み 込まれていく(出エジプト記第14章19-28節)	1956-58年	53.2×38.8cm	エッチング・ドライポイント・グワッシュ、 紙	個人蔵
2-097	デリラは彼女の膝の上に眠らせたサムソンの髪を切った。 やがてサムソンの超人的な力は失われていったため、彼を 狙うペリシテ人に引き渡されようとしている (士師記第16章15-18節)	1956-58年	53.5×38.8cm	エッチング・ドライポイント・グワッシュ、 紙	個人蔵
2-100	人類の創造	1956-58年	55.0×33.0cm	油彩、キャンヴァス	マルク・シャガール 国立美術館
2-101	楽園	1961年	45.5×59.8cm	油彩、ボード	マルク・シャガール 国立美術館
2-102	楽園を追われたアダムとイブ	1961年	47.0×72.0cm	油彩・グワッシュ・コラージュ、キャン ヴァス	マルク・シャガール 国立美術館
2-103	ノアと虹	1961-66年	56.5×72.0cm	油彩、キャンヴァス	マルク・シャガール 国立美術館
2-104	アブラハムと三天使	1961年	22.0×27.0cm	油彩、板	マルク・シャガール 国立美術館
2-105	ヤコブの夢	1960-66年	27.0×46.0cm	油彩、キャンヴァス	マルク・シャガール 国立美術館
2-106	ヤコブと天使の戦い	1960-66年	41.0×27.0cm	油彩、キャンヴァス	マルク・シャガール 国立美術館
2-107	燃ゆる柴の前のモーセ	1960-66年	43.5×72.5cm	油彩、キャンヴァスに裏打ちされた紙	マルク・シャガール 国立美術館
2-108	岩を打つモーセ	1960-66年	41.0×33.0cm	油彩、キャンヴァス	マルク・シャガール 国立美術館
2-109	十戒の石版を授かるモーセ	1960-66年	46.0×38.0cm	油彩、キャンヴァス	マルク・シャガール 国立美術館
2-114	ノアと虹	1961年	31.0×42.2cm	墨・グワッシュ・紙と布のコラージュ、紙	個人蔵
2-116	ノアと虹	1961-66年	24.0×35.0cm	油彩、キャンヴァス	マルク・シャガール 国立美術館
2-117	ノアと虹	1961-66年	33.0×41.0cm	油彩、キャンヴァス	マルク・シャガール 国立美術館
2-118	ノアと虹	1961-66年	24.0×33.0cm	油彩・墨、キャンヴァスで裏打ちされた 厚紙	マルク・シャガール 国立美術館
2-119	ソロモンの雅歌I	1960年	46.5×72.0cm	油彩、キャンヴァスで裏打ちされた紙	マルク・シャガール 国立美術館
2-120	ソロモンの雅歌II	1957年	46.0×56.0cm	油彩、キャンヴァス	マルク・シャガール 国立美術館
2-121	ソロモンの雅歌III	1960年	48.0×59.5cm	油彩、キャンヴァスで裏打ちされた紙	マルク・シャガール 国立美術館
2-122	ソロモンの雅歌IV	1958年	42.0×61.0cm	油彩、キャンヴァスで裏打ちされた紙	マルク・シャガール 国立美術館
2-123	ソロモンの雅歌V	1965-66年	49.0×60.5cm	油彩、キャンヴァスで裏打ちされた紙	マルク・シャガール 国立美術館
2-124	ソロモンの雅歌II	1957年	28.2×32.7cm	石墨・墨、方眼線入りの透写紙	マルク・シャガール 国立美術館
2-125	ソロモンの雅歌II	1957年	28.2×32.7cm	石墨・墨、紙	マルク・シャガール 国立美術館
2-126	ソロモンの雅歌II	1957年	32.7×49.9cm	石墨・墨・淡彩、紙	マルク・シャガール 国立美術館
2-127	ソロモンの雅歌II	1957年	46.0×58.5cm	油彩、キャンヴァスで裏打ちされた紙	マルク・シャガール 国立美術館
2-128	ソロモンの雅歌II	1957年	46.5×58.5cm	油彩、キャンヴァスで裏打ちされた紙	マルク・シャガール 国立美術館
2-129	ソロモンの雅歌II	1957年	24.3×29.5cm	パステル・油彩、紙	マルク・シャガール 国立美術館
2-130	人類の創造	1959年	76.0×50.5cm	陶板画、6枚のタイル、白色粘土、化 粧掛けと酸化金属による彩色、彫刻、 部分的に施釉	マルク・シャガール 国立美術館
2-131	サラとリベカ	1969年	52.0×46.0cm	墨・鉛筆、紙	個人蔵
2-132	ラケルとレア	1969年	52.0×46.0cm	墨・鉛筆、紙	個人蔵
2-133	聖書の女性 サラとリベカ	1969-70年	133.0×87.0× 5.0cm	大理石	マルク・シャガール 国立美術館
2-134	聖書の女性 ラケルとレア	1969-70年	133.0×87.0× 5.0cm	大理石	マルク・シャガール 国立美術館
2-135	マルク・シャガール国立美術館のモザイクのための下絵： 預言者エリヤの戦車	1970年	95.0×86.0cm	グワッシュ・墨、紙	個人蔵

第3章

作品番号	タイトル(和)	制作年	サイズ	材質	所蔵
3-002	天蓋の花嫁	1949年	115.0×94.0cm	油彩、キャンヴァス	AOKIホールディングス
3-004	ラ・ペ通り	1953-54年	96.0×79.0cm	油彩、キャンヴァス	松岡美術館
3-006	パリの空に花	1967年	148.0×140.0cm	油彩、キャンヴァス	北海道立近代美術館
3-007	サン＝ポールのアトリエ	1967年	160.6×104.5cm	油彩、キャンヴァス	個人蔵

作品番号	タイトル(和)	制作年	サイズ	材質	所蔵
3-008	村の風景を前にした食卓	1968年	100.0×72.5cm	油彩、キャンヴァス	個人蔵
3-009	サン＝ポールの上の恋人たち	1970-71年	145.0×130.0cm	油彩、キャンヴァス	個人蔵
3-010	赤い背景の白と赤の花束	1970-75年	100.0×80.7cm	油彩、キャンヴァス	個人蔵
3-011	花	1975年	100.0×80.0cm	油彩、キャンヴァス	個人蔵
3-012	画家と雄鶏	1953年	66.2×52.0cm	墨、紙	個人蔵
3-013	花の中の少年	1955年	63.0×48.5cm	グワッシュ・水彩・墨、和紙	個人蔵
3-014	ニューヨーク国連ビルのステンドグラスのための最終下絵： 平和	1963年	69.2×107.0cm	グワッシュ・水彩・インク・鉛筆、紙	個人蔵
3-015	ニース大学のモザイクのための下絵：オデュッセウスの教え	1968年	44.5×114.0cm	グワッシュ・墨・鉛筆、紙	個人蔵
3-016	ニース大学のモザイクのための下絵：オデュッセウスの教え	1968年	67.5×243.0cm	グワッシュ・コラージュ・墨・鉛筆、紙	個人蔵
3-017	シャガールの手	1968年	17.0×24.0cm	リトグラフ、紙	個人蔵
3-018	花と鳥	1950年	27.0×23.0cm	皿、型押し成形、褐色粘土、白色釉薬	個人蔵
3-019	緑の山羊	1950年	28.5×33.0cm	皿、ろくろ成形、着色粘土、化粧掛けと酸化金属による施釉、小刀とドライポイントによる掻落	個人蔵
3-020	花	1951年	31.8×26.8cm	陶板、耐火性粘土、化粧掛けと酸化金属による彩色、筆による部分的施釉	個人蔵
3-021	井戸のほとりの農夫	1952-53年	33.0×26.0× 21.0cm	壺、型抜き成形、白色粘土、化粧掛けと酸化金属による彩色、ドライポイントによる掻落、筆による部分的施釉	個人蔵
3-022	魚のある静物	1952年	27.7×30.2cm	タイル、白化粧掛けに化粧掛けによる彩色	個人蔵
3-023	山羊と雄鶏	1952年	40.6×26.5cm	陶板、耐火性粘土、化粧掛けと酸化金属による彩色、筆による施釉	個人蔵
3-024	手のついた壺	1953年	15.5×20.0cm	壺、ろくろ成形、手練り仕上げ、着色粘土、白色釉の上に酸化金属による彩色、パラフィン加飾、小刀による掻落	個人蔵
3-025	青いロバ	1954年	31.5×22.0cm	壺、型抜き成形、化粧掛けと酸化金属による彩色、小刀とドライポイントによる掻落、筆による部分的施釉	個人蔵
3-026	雄鶏	1954年	48.0×35.0× 23.0cm	壺、型抜き成形、着色粘土、白色釉と酸化金属による彩色、小刀とドライポイントによる掻落	個人蔵
3-027	恋人たちと動物	1957年	32.5×22.5× 16.5cm	壺、型抜き成形、化粧掛けと酸化金属による彩色、化粧土の掻落	個人蔵
3-028	青い背景の裸婦	1962年	径40.0cm	皿、ろくろ成形、着色粘土、化粧掛けと酸化金属による施釉、小刀とドライポイントによる掻落	個人蔵
3-029	聖母子像(もしくは母子像)	1952年	67.0×37.0× 25.0cm	ブロンズ	個人蔵
3-030	雄鶏	1952年	57.0×40.0cm	ブロンズ	個人蔵
3-031	空想の動物(ロバ／空想の馬)	1952年	52.0×80.0× 20.0cm	石膏	個人蔵
3-032	空想の動物(ロバ／空想の馬)	1952年	52.0×80.0× 20.0cm	ブロンズ	個人蔵
3-033	恋人たちと山羊(横たわる恋人たち)	1952年	21.7×38.0× 12.0cm	大理石	個人蔵
3-034	女性＝雌鳥	1952年	23.5×26.5× 3.0cm	大理石	個人蔵
3-035	彫刻柱：牛と農夫／女性と動物	1953年	38.5×20.0× 19.0cm	大理石	個人蔵
3-036	自画像	1968-69年	61.5×38.5× 16.5cm	大理石	個人蔵
3-037	平和	2001年	410.0×620.0cm	タビスリー	個人蔵
3-038	花の中の少年	2005年	180.0×134.0cm	タビスリー	個人蔵
3-039	恋人たちとロバ	1964年頃	37.3×27.0cm	白色ガラスと赤色ガラスの2枚合わせ、エッチング、部分的に施釉	個人蔵
3-040	恋人たちと天使	1966年頃	24.3×27.1cm	白色ガラスと赤色ガラスの2枚合わせ、エッチング、グリザイユ	個人蔵
3-041	恋人たちと男	1965年頃	25.9×22.8cm	ピンク色ガラスと赤色ガラスの2枚合わせ、エッチング、グリザイユ	個人蔵
3-042	ダヴィデとバテシバ	1966年頃	28.2×41.4cm	白色ガラス、エッチング、黄色に彩色、グリザイユ	個人蔵
3-043	アダムとイヴと蛇	1965年頃	24.8×22.5cm	緑色ガラスと薄青色ガラスの2枚合わせ、エッチング、グリザイユ	個人蔵
3-044	二重の横顔	1964年頃	18.7×11.6cm	青色ガラスと白色ガラスの2枚合わせ、エッチング、グリザイユ	個人蔵
3-045	天使と顔	1964年	26.2×39.0cm	青色ガラスと白色ガラスの2枚合わせ、エッチング、グリザイユ	個人蔵
3-046	鳥の頭	1979年	26.0×13.0cm	ガラス	個人蔵